

# 東海北陸自動車道 管内維持修繕業務 下り61.7KP草刈作業での“蜂刺され” H28.07.26(火)

- 1.発生日時 : 平成28年07月26日(火) 10時38分ごろ
- 2.発生場所 : 東海北陸自動車道 郡上八幡IC～ぎふ大和IC 下り61.7KP
- 3.事故内容 : 草刈作業中に作業員が蜂に刺されたもの。
- 4.概要 : 郡上八幡IC～ぎふ大和ICの(下)61.7KPにおいて、のり面1段目の小段草刈作業中の作業員が蜂に刺されたもの。蜂の種類はスズメバイチではなくササバチと推測される。左手の甲を刺され、市民病院で受診し、軽傷のため本日は自宅療養を指示。また、本日の作業は中止とした。

- 5.被災者  
所属) [REDACTED]  
名前) [REDACTED] ([REDACTED])  
[REDACTED]

# 東海北陸自動車道 ■管内維持修繕業務 下り61.7KP草刈作業での“蜂刺され” H28.07.26(火)



## 6.時系列

- 10:38 現場より入電。診療所受診を指示。付添者と作業車にて搬送。  
当日ののり面での作業は全て中止。  
(当人は意識はしっかりしており、体の異常は無く体調は良好、刺された箇所が少し痛む程度)
  - 11:00 被災者、■市民病院着。
  - 11:30 Nexco■(保)へ連絡。他現場へ注意喚起の連絡を行う。
  - 11:45 メンテ本社へ連絡。
  - 11:45 受診開始。
  - 11:50 診察終了(体に異常は無く、塗り薬により治療) 軽傷との診断。  
診断後、本日は念のため自宅療養とした。
  - 13:00 事務所着 本人帰宅
- 7/27 9:00 緊急安全大会

## 7.位置図



## 8.被災者の状況(体調)

病院にて診察後、静養。現地にて吸引応急措置はしていなかった。

## 9.事故現場の状況

- ・作業前にのり面全体に蜂が飛来しているかどうかの確認を目視で実施。(飛来なし)
- ・伐採作業前に5m程の棒で茂みを叩きながら蜂の巣があるかどうか確認。発見されなかった。
- ・荘川ICは以前蜂が発見されたため専門業者による調査を行ったが、郡上八幡ICについては他ののり面に蜂が確認されていなかったため、専門業者による調査は行っていなかった。
- ・作業着はカッパを着ており、上は明るい青色、下は灰色、蜂に刺された手は、黄色い手袋を着用していた。(写真参照)

⇒作業開始直後に蜂に刺された。

付近には蜂の巣は発見されず。別の場所にある巣から飛来した蜂と考えられる。

後日、専門業者により蜂の巣確認・駆除作業予定。(作業再開時期未定)

## 10.被災者の刺された部位



作業手袋の上から手の甲を刺される

着用していた手袋



参考:ササバチ(正式名:ムモンホソアシナガバチ)



## 11. 作業状況



作業箇所



刺された箇所

作業状況

伐採作業前に5m程の棒(つらら落とし棒)で茂みを叩きながら蜂の巣があるかどうか確認後、草刈作業を実施

## 12.原因と対策

### 1)作業前の確認(原因)

作業前に目視確認や茂みを叩いたりして周辺に蜂がいないか作業前に確認したが、蜂が飛んでいなかった。飛来してきた蜂によるものと考えられる。

### 2)対策

7/27緊急安全大会で検討予定